## 教育委員会定例会(平成25年1月)会議録

1 日 時	平成25年1月9日(水)13:00~14:25
2 場 所	学校給食センター2階 会議室
3 出 席 者	委員長 伊藤 嘉秀
	委 員 宮内 文久 長野 美和子 三木 由紀子
	教 育 長 阿部 義澄
	事務局長 寺田 政則
	総括次長 藤田 秀喜
	次 長 坂本 睦美
	課 長 曽我 幸一 渡辺 環 木村 和則 伊藤 繁次郎
4 教育長の一般報告	教育長の報告
	12月分行事報告及び1月分行事予定について
	その他
5 記録者氏名	社会教育課 竹林 栄一
	<いじめ、不登校等生徒指導関係について>
	<その他>
	(1) 平成25年度教育基本方針について
	(2) 平成25年度教育委員会取組方針(子どもたちの成長を願
	って)について
	(3) 教育委員会保護者アンケート集計結果について
	(4) 学校給食費の未納状況等について

## 伊藤委員長

皆様、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い いたします。

それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成25年第1回 新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。

本日の会議録署名委員は、三木委員さんと宮内委員さんにお願い いたします。会期は本日限りといたします。

平成24年第12回定例会会議録の承認につきましては、長野委員さんと三木委員さんにご署名をいただいております。

それでは、教育長さんの一般報告をお願いいたします。

## 阿部教育長

それでは、一般報告を行います。 資料の 2 ページをご覧くだ さい。

12月の主な行事についてご報告いたします。

9日 別子銅山記念図書館で、全国読書推進フェスティバルが行われ、「読み聞かせ会」や「子どもたちとお話や読書との幸せな出会いを!」という演題で佐藤凉子さんの講演がありました。寒い一日でしたが、約80名の参加があり、親子でお話を楽しみ、読み聞かせの方法、大切さなどを学びました。

10日 第32回愛媛中学駅伝競走大会で優勝し、12月16日山口市で開催される第20回全国中学校駅伝大会に県代表として出場する東中学校女子チームが、市長さんに抱負や決意を語ってくれました。3年連続9回目の出場となる選手は、落ち着いた中で試合に対する思いを語ってくれる態度の中に、練習を通して築かれた、何かしら強い思いが感じ取れました。

11日から13日 12月市議会本会議が開催されました。 今議会では、5名の議員さんから質問がありました。主な質問 として、学校図書館における人的・物的整備、小中学生の学力 の向上、学校の防災教育、学校給食等についての質問が行われ ました。

12日 平成24年度愛媛県教育委員会人権・同和教育訪問が西中学校で開催されました。関係する小中高校の先生方も参加し、全学級の公開授業や西中学校の3年生が書き下ろした脚本による人権啓発劇「明日の光」の人権集会が発表されました。

15日 新居浜ロータリークラブ創立60周年記念講演が市 民文化センターで開催されました。脚本家の倉本聡氏を迎え、 北海道富良野市での自然に囲まれた生活を通じ、幸せの価値観 について話されました。また、記念事業として小学校17校に 図書カード102万円が寄贈されました。

16日 第7回「こころのことばコンクール」が新居浜中央ライオンズクラブの支援で開催されました。今年は小学生428作品、中学校447作品が応募されました。子どもたちからのメッセージは保護者や家族、地域の人々、教師、他にも様々な人とのつながりの中の子どもたちの生活に根差した誠実な内容がたくさんありました。いじめや不登校、家庭の崩壊等の様子が報じられているこのような時期にこそ、子どもたちの素直な心を大切にし、何を考え、何を求めているのかを理解できる大人になりたいものです。

平成24年度新居浜市中学生海外派遣事業アメリカ訪問団の報告会が開催されました。4つの班に分かれ、訪問団の出発から帰国までの体験活動を、ことばと映像で説明をしてくれました。アメリカにおける一般家庭での生活や学校生活を通して、ことばやこれまでの生活の違いを乗り越えて、一人一人の人としての絆を作り上げてもらえたと思っています。

17日 福祉教育委員会が開催されました。

18日 地域経済同友会の田中敏夫会長さん他6名の会員さんが参加され、市内中学校12校に対して豊かな心をはぐくみ、感性を磨き、表現力を高め、青少年の健全育成に役立ててほしいとの願いから、図書カードが送られました。平成21年度から続けられております。

19日 住友重機労働組合連合会愛媛地区本部より、市内小学校17校に対して図書券が贈呈されました。昭和51年から毎年行われ、今年で37回目の温かい「心」を届けてくれました。

山口市で開催された第20回全国中学校駅伝大会に県代表として出場した東中学校女子チームが昨年に続き見事3位入賞し、その栄誉に対して、教育長表彰が送られることになり、参加選手8名と中津校長と阪本監督が表敬訪問をされ、喜びを語ってくれました。また、来年の10回目の出場を目指して取り組んでいきたいと新たな決意を語ってくれました。

平成24年度優れた「地域による学校支援活動」推進に係る 文部科学大臣表彰に多喜浜校区の「地域と共に塩田文化をつな ぐ活動」が受賞し、市長に報告に来られました。 20日 市議会本会議が開催され、委員長報告、討論、採決が行われました。

23日 すっかり新居浜の冬の風物詩となった、金栄小学校のドリームツリーの点灯式が行われました。新居浜西高等学校の吹奏楽部の演奏やひびき分校の勇壮な和太鼓演奏で盛り上げてくれました。また、豚汁に地域の人たちの心も身体も満たされた思いでした。

25日 公立幼稚園・小・中学校第2学期終業式が行われ、 楽しい冬休みを迎えました。

26日から27日 平成24年度後期発達支援スキルアップ連続講座が開催され、特別支援教育士スーパーバイザー 渡部徹先生をお迎えし、26日は94人、27日は99人の教職員、幼稚園教諭、保育士等が受講しました。「愛着形成と認知発達を促す子育て支援」「ユニバーサルデザインの授業 授業構成と教材研究」と題しまして、再度、特別支援教育の基本に戻り、ご指導いただきました。

28日 仕事納めの日となりましたが、同和問題を始めとする様々な人権問題に対し、正しい理解と認識を深めたいとの目的で、教職員対象に人権教育啓発講座を開催いたしました。講師は愛媛県人権教育協議会代表幹事の米田孝弘先生にお願いし、「部落差別はどのようにして作られたか」の演題で行われました。今回参加できなかった教職員については、1月10日にも開催いたします。

第44回日展で特選を受賞された日野功さん、入選の高木満智さんが、市長に受賞の喜びを報告されました。日野功さんは平成22年に続き2回目の特選受賞となりました。今後の活躍を期待します。

年末の市長訓示が行われました。

1月2日 平成25年武揚会の稽古始めが、武徳殿で凛とした雰囲気の中で一宮神社宮司さんのもとに執り行われた後、演武が披露されました。

4日 平成25年が開始し、年始の市長訓示が行われました。 5日から12日 小・中学生科学奨励賞ロビー展が総合科学 博物館で行われています。

8日 公立幼稚園・小・中学校第3学期始業式が行われました。

その他、1月の主な行事予定について報告を申し上げます。

- 10日 人権教育啓発講座
- 11日 人権のつどい日 小中学校臨時校長会 郷土美術館企画展「西原元〜美と幻想の世界〜」 (~20日)
- 12日 平成24年度新居浜市小中学生科学奨励賞発表会 (総合科学博物館)

心理アセスメント研修会(ふれあいプラザ)

- 13日 平成25年成人式(市民文化センター)
- 19日 ムーブメント(泉川公民館 体育館) 別子銅山を読む 特別講座2「大鉑の歌」 (別子銅山記念図書館)
- 20日 第28回新居浜凧あげ大会 (マリンパーク新居浜多目的広場)
- 24日 幼保小関連教育訪問 (惣開小・王子幼)
- 25日 第6回小中学校教頭研修会(市民文化センター)
- 26日 中学校スポーツトップアスリート事業 バドミントン(市民体育館)(~27日)
- 27日 ソーシャルスキルトレーニング研修会 (ふれあいプラザ)本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」 (別子銅山記念図書館)
- 31日 学校支援員連絡会

以上で、一般報告を終わります。

伊藤委員長

ありがとうございました。ただ今の教育長さんの一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。

それでは、今回議案等はございませんので、いじめ、不登校等生 徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。

阿部教育長

お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。 <資料に基づき説明>

伊藤委員長

ありがとうございました。ただ今の報告につきまして、何かご質問やご意見等はございませんか。

宮内委員

全体にいじめの件数は、新居浜市内では増えつつあるのですか。 落ち着いているのですか。数字からすると落ち着いているのかなと 考えるのですが、配布された資料では文部科学省でのいじめの認知 度が増えていて緊急報告のようなものがあるので、どうでしょう か。

阿部教育長

大津の事件・報道以来新たに調査をやり直しました。前回の定例 教育委員会の時にご報告し、冊子をお渡ししたと思いますが、新居 浜市も大津の事件からいじめの件数が増えていました。今回のこの 報告というのは各学校から個人に渡して家でいじめ調査をして、保 護者が見た上で学校へ提出するという親子が認識している形をと っています。そのような形で以前より若干名は増えてきていると認 識はしています。以前は学校の中で書かせたりしていたので、今は より正確、明確にいじめの把握ができてきているのではないかと思 っています。

長野委員

いじめの事ですが、教育長さんからも低学年のいじめについて、非常に判断しづらいところがあるというお話があって、実際そういう状況はよくわかる気がします。調査票を見ますといじめの発見のきっかけのところで、小学校の場合は本人からの訴えと保護者(本人の保護者を除く)からの情報となっております。今のいじめ調査というのは家庭で保護者も一緒に見て行って、成果を上げているということですので、この小学校の低学年の子どもさんについても、親御さんもその心を認識されていじめられているという事でこのように出しているということだと思います。そのことについては当然相手がある事で、親御さんと相手の親御さんとの話し合いというのもスムーズにいっているということなのでしょうか。なかなかそこが実際に現場にいた時には非常に難しい部分もあったりしたので、この辺りはどうなのかなと少し気になります。

阿部教育長

認識の違いがありますので、非常に難しい所です。

伊藤委員長

その他ご質問はございませんでしょうか。

それでは、その他に移らせていただきます。平成25年度教育基本方針について、事務局から説明をお願いいたします。

寺田事務局長

お手元に平成25年度教育基本方針(案)をお配りしております。 教育委員会で所管する事務を基本方針として定め、具体的な事項を 取組方針で決めております。基本的には5年に1度改正を行ってお りますが、平成23年度に市の10か年計画の第5次長期総合計画 に合わせて改正を行っておりますので、25年度は3年目となりま す。来月の定例会で議案として提出したいと思いますので、今回内 容をご覧いただき検討をお願いいたします。

伊藤委員長

ありがとうございました。ただいまの説明をまとめますと、基本的には5年に1度大きな改正をしており、毎年度みなさんの合意を得て進めますということですね。その他、教育基本方針につきまして何かありましたら事務局へ問い合わせていただけたらと思います。

続きまして、平成25年度教育委員会取組方針(子どもたちの成長を願って)につきまして、こちらも事務局から説明をお願いいたします。

阿部教育長

子どもたちの成長を願って(案)という資料をご覧ください。今後の流れですが、11日の臨時校長会で小・中学校の校長にこれを示して1月末までに各学校の意見を聞き、その意見を2月中に整理して3月の定例教育委員会で承認をいただいて、平成25年度の取組方針にしたいと思っております。

この取組方針を決めるにあたって、やはり保護者がどのような願いをもっているのか、学校教育に期待しているのか、それも把握しておかなければいけないということから、学校教育課にお願いをして、教育委員会保護者アンケートを実施して各学校の保護者の意見を取りまとめていただきました。これを基に取組方針に活かせていきたいと思っています。このアンケートの結果を先に学校教育課から説明していただいて、その後取組方針の説明を進めていきたいと思うのですがいかがでしょうか。

委員一同

はい。

曽我学校教育課長

それでは、教育委員会保護者アンケート集計結果をご覧ください。

<資料に基づき説明>

伊藤委員長

ありがとうございます。それではアンケートに基づいて取組方針 について説明をお願いいたします。

阿部教育長

保護者が教育委員会に望むことで、小・中学校で共通している事は、やはり学力の向上、いじめ問題の対策、キャリア教育、これに特化できるのではないかと思っています。

それでは、子どもたちの成長を願って(案)をご覧ください。 <資料に基づき説明>

伊藤委員長

ありがとうございました。ただいまの説明において、補足でご説明をされる方がございましたらお願いいたします。

寺田事務局長

今の教育長のお話の中でもありましたが、予算計上が前提となっていますので、今から議会審議を経てということでその取り扱いだけよろしくお願いいたします。

阿部教育長

あくまでも案という事で、要望という形で進めていきます。

宮内委員

ユネスコの取組がありましたよね。

阿部教育長

取組方針を見ると、環境サミットやふるさと教育等の取組がそのまま世界平和を願っているユネスコの取組と非常に同一しており、また新たな取組をするという内容のものではないので、できることなら平成26年度を目標にユネスコスクールに加盟をする方向で進めていきたいと思っています。ただ、まだ各学校現場には具体的な内容等についてはわかっていないし説明をされていませんので、ここには載せておりません。4月の第1回校長会の時に、文部科学省から来ていただいて、担当者にユネスコスクールとはどんなものかという形の説明会を開催したいと思っています。

伊藤委員長

その他、ご質問等ございませんでしょうか。

長野委員

案ということですが、例えばQ-Uや標準学力調査を市として実施するという予算要望ですけれども、現場にいると、保護者負担ですとか違う形でしていたことを、市としてやってもらえるというの

は本当にありがたい取組ですので是非実施をお願いしたいと思います。中学校区別研修会ですが、従来の教科外の研修会をこの形に直していくというのも今までの課題であって、教科研修会と教科外研修会の両方を年に1回実施するのは難しかったのですが、このような形で、今の時代に合った続けられる形に直していけたらいいと思います。

新しい取組でこれは興味があってお聞きしたいのですが、笑いとコミュニケーション講座というのを早速今年の2月6日に泉川中学校で実施するということなのですが、どういう感じで行うのですか。講師が来られるのですか。

阿部教育長

まず、笑いとコミュニケーション講座につきましては、講話と演目という形で落語や漫才を、新居浜市が開催した『笑顔甲子園』で最優秀になったハーマー大佐や沖縄出身の子どもたちや新居浜市内には健康、生涯学習という形の落語をやっている方々がおりますので、そのような人たちの力を借りて、子どもたちの仲間づくり、自己設計ができるような形で、総合学習の一環として取り組んでもらおうと計画しています。それで、第1回目は泉川中学校で2月6日に実施したいと思っています。

次に取組方針の12ページを見ていただけたらと思います。上の方に、「◎義務教育は無償であるとの原則に立ち、公費で負担すべきものは、学校PTAを含め保護者の負担を求めないものとする。」「・公費負担が必要な経費については予算の確保を図る。」とあります。教育委員会として学力の調査をし、それに基づいて指導技術をどう高めていったらいいのか改善に努めます。また、学級の実態把握の為のQ−Uというものも実施します。それでテストについては、学校の負担感も子どもの負担感もありますので、現在やっているテストは1回分減らせてもらいます。回数としては同じ形にします。ただ、小学校でやっていない学校がありますので、それは負担になりますが、中学校は10校すべて実施していますので、そういう代替えということで負担感は少ないと思います。

伊藤委員長

ありがとうございます。その他、ご意見ご質問はございませんか。 私から3つほど質問させてください。1つは3ページの下のところの中学校校区別研修会は先生方のみの研修会でしょうか。 阿部教育長

はい。

伊藤委員長

それと次のページですが、中1ギャップの対応職員ですが、船木 中学校は配置に入っていないのでしょうか。

阿部教育長

入ってなかったと思います。中1ギャップの職員は県からの派遣であり、担当指導主幹が学級規模やこれまでのいじめ・不登校の発生状況等で配置先を決めております。また、ハートなんでも相談員や臨床心理士の資格を持ったスクールカウンセラーなどを配置しております。

伊藤委員長

あと1点ですが、この取組方針と先ほどご説明いただいた基本方針合わせて3月に実施ということなのでしょうか。

阿部教育長

承認を得て各小・中学校へ伝え、春休み中に学校は動き出します ので、これに基づいて取り組んでいただくということにしました。

伊藤委員長

ありがとうございました。他はよろしいでしょうか。それでは次 に移らせていただきます。

平成24年度取組方針12月末までの進捗状況につきまして、事 務局から説明をお願いいたします。

寺田事務局長

お手元にお配りしております平成24年度教育委員会取組方針をご覧ください。以前7月末での進捗状況を提出いたしました。今回2学期が終わって12月末での進捗状況をお伝えしておりますので、前回同様内容を読んで、あらかじめ聞きたいこと疑問に思うことがございましたら、今月末までに事務局までメールか文書で結構ですのでご連絡いただけたら、次回の定例教育委員会で各担当課長から説明いたしますのでよろしくお願いいたします。内容についてはご覧いただけたらと思います。検討していただく事項が多いので申し訳ないのですがよろしくお願いいたします。

阿部教育長

先ほど、取組方針の土台となったアンケート調査があったと思いますが、あのアンケート調査を今度どうするかということを考えたいと思います。これが今の新居浜の実態であり、10年前との比較もあるということで、保護者にもできれば知っていただきたい。新

居浜の子どもの学習時間は増えてきているということなど、親の願いというのもホームページに掲載したらどうかという思いも持っています。内容をご覧いただき、コメントをこのように出したらいいのではないかなど、ご意見を2月の定例委員会の時に聞かせていただけたらと思います。せっかく取ったデータなので検討をお願いいたします。

伊藤委員長

それでは、アンケートの集計については次回の定例会の時に、ホームページに公開するかどうかという意見をいただきたいと思います。

宮内委員

アンケートで1点質問なのですが、Q2の家族で話をしますかという答えが小学生、中学生とあって、保護者の答えはないのでしょうか。今回は保護者に答えを求めなかったのですか。

曽我学校教育課長

今回は全て保護者の回答になります。小学生と書いているところが小学生の保護者で、中学生と書いているところが中学生の保護者の回答になります。

宮内委員

例えば、平成12年度には小学生のお子さん、中学生のお子さん、 保護者の回答があって、この時に問題なのは、親は話していると思っているが子どもは話していると思っていない。親子のギャップが 平成12年には結構あったのだが、今回は親子のギャップは縮まったのかなと興味があったのですが、今回子どものアンケートはないのですね。

曽我学校教育課長

はい。保護者のみです。

宮内委員

わかりました。ありがとうございます。

伊藤委員長

その他に報告、連絡事項等ございませんでしょうか。

伊藤学校給食課長

学校給食費未納状況について報告いたします。お手元の資料をご 覧ください。

<資料に基づき説明>

次に、アンケートをご覧ください。平成23年度、平成24年1

月に実施しましたアンケートの結果です。これは2年に1回実施し ておりまして、昨年3月の定例会でも資料をお渡ししていると思い ます。今回試食していただきまして、昔食べたものより味は良くな っていると思います。このアンケートを調査した結果、どんな献立 がいいか栄養士と相談させていただき、より良くしていこうという ことで味は良くなっていると思います。平成13年当時の給食選択 率は54~55%でしたが、今現在90%を超えております。あと 10%ですので、皆様方の要望はどんどん聞いていきたいと思いま す。現在当センターでは、中学校給食3,200食がほぼ満食でご ざいまして、現在3,165食が最高です。あと35食で満杯にな りますが、人員確保やスピーディーな献立ができれば3,300食 くらいは対応できるのではないかと思います。また各学校によって は、今日は給食がないという日もございますので、3,165食が 2,800~2,500食になります。そういう食数が減った日は 本当の手作りの給食が提供できるのではと調理員も頑張っており ますので、期待していただけたらと思います。そして、新たな取組 といたしましては、6,7月に学校教育課の事業の中学2年生の職 場体験を当センターも毎年6~10名受け入れておりまして、その 子たちに、どんな給食を食べたいのかメニュー作りをさせます。そ して、栄養士がこれなら給食に出せるというものがあれば、3学期 に1回実際に給食に出して、誰のメニューかというのも給食だより に載せて報告しております。それが新しい献立作りになっておりま して、子どもたちが給食に興味を持ち、選択率が上がるよう努めて おりますので、よろしくお願いいたします。

伊藤委員長

ありがとうございました。ただいまの報告につきましてご質問、 ご意見等ございませんでしょうか。

その他、連絡等はございませんか。

坂本次長

図書館からお知らせです。ちらしをお配りしておりますが、1月27日(日)10:30~11:35まで講談社の「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーがやって参ります。キャラバンカーにたくさん絵本を積んでおりますので、駐車場で自由に見ていただいて、その後、多目的ホールで絵本の読み聞かせ等のおはなし会を行います。対象は幼児から小学校低学年くらいになりますので、またお知り合いの方などによかったら広めていってくださ

い。よろしくお願いいたします。

伊藤委員長

ありがとうございます。その他ございませんでしょうか。

藤田総括次長

お手元に平成25年度教育委員会臨時・非常勤職員採用試験についてという1枚の資料をお配りしております。教育委員会での今後の臨時・非常勤の採用計画でございます。

<資料に基づき説明>

伊藤委員長

ありがとうございました。他にございませんか。

阿部教育長

お手元に12月の子どもたちの活躍の資料をお配りしています。 東中学校の駅伝、高津小学校の人権の花、金子小学校の文部科学省 奨励賞、こころのことばコンクール、若宮小学校のえひめのまつり 絵画展特別賞とたくさんあります。

伊藤委員長

ありがとうございました。その他、報告事項はございませんか。

渡辺発達支援課長

発達支援課です。お手元にあります教育委員会月報12月号に、 新居浜市の発達支援課の取組が掲載されました。発達支援課は平成 20年から準備室を初めて今年で5年目になるのですが、今までの 経過、スタッフの増員や相談業務の充実等、特別支援教育について の充実した取組の経過につきまして掲載しておりますので、またご 覧いただけたらと思います。

伊藤委員長

ありがとうございます。その他、ご連絡事項はございませんか。

阿部教育長

例年行っている新居浜市の読書感想文の文集ができました。国語 の教科担当の先生方が中心に行っております。またご覧ください。

伊藤委員長

その他、連絡事項等はございませんか。

それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思います。2月の定例会は、2月8日金曜日の15時から開催させていただきます。

それでは、平成25年第1回新居浜市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。
委員名
委員名